

## 山本学習塾からのお知らせ

R4年5月25日

2022年も半分が過ぎようとしています。この前新年を迎えたと思っていたのですが、1年なんてあっという間に終わってしまいますね。塾では毎日の授業を進めつつ、もう夏期講習の準備を始めています。早め早めに準備をしておくことが大切です。中学生のみなさんも中間テストが終わりましたが、結果に一喜一憂して終わらずに、期末テストの準備を始めましょう。勉強のスタートにフライングはありません。早く始めた者が勝ちです。

## ☆6月の予定☆

6/8(水)～14(火):塾内テスト  
6/下旬:期末テスト対策

☆☆☆☆塾夏休みについて☆☆☆☆  
8月10(水)～16(火)の予定です。  
帰省などの計画にお役立てください。  
夏期講習の時間割については改めてお知らせいたします。

## 次は期末テスト

中間テストの結果はどうでしたか。GW前から準備をするように伝えてきましたが、守ってくれた人は成績が上がり、褒められ、自信がついたようです。きっと次のテストも良い結果が出せるでしょう。ひとつの心がけで結果が大きく変わってきます。何とかしたいと思ったなら、次の期末テストに向けて今日から勉強を始めよう。

## ★今村先生のつばやき★

今月のお話は前回の「ズーニンの法則」の後編です。おさらいすると、ズーニンの法則とは「物事を始めるときは、最初の4分間がうまくいけば、あとはうまくいく」というものです。先月は人間関係についてこの法則をあてはめましたが、この法則は「物事に対する取り組み方」にも使える考え方なのです。

みなさんは、やるべき事があるのになかなか始められない、という経験はあるでしょう。私もあります。例えば朝の準備や運動の習慣、勉強などです。人間は、誰しも行動を起こす「初動」で一番気が重くなるものなのです。

そこでまず頑張って4分間やってみると、気が重い状態が徐々に軽減していき、その後はスムーズに物事を進めていけるようになるというのがズーニンの法則なのです。

科学的な原理の話をする、人間のやる気は脳内物質ドーパミンの活性によって引き起こされるもので、その分泌には実際の行動が必要だと言われています。脳科学者の茂木健一郎氏は「何かに取り組んだり行動したりするのにやる気は必要ない。やる気がないことを言い訳にして行動しないことの方が問題だ」と言っています。

みなさんもズーニンの法則を信じてまず4分間だけ、真剣に勉強をしてみましょう。あとは自然に続けられるはずですよ。次回はエメットの法則を解説する予定です。みなさんの勉強を少しでも効率よく、効果的に進められるヒントになれば幸いです。



ジョージの

気になるお話 テナガザルの鳴き声は3km先まで聞こえる

テナガザルは歌うのが大好きです。カップルのメスとオスがデュエットしたり、ハモったりもします。テナガザルは種が違ってほしい同じような姿をしています、「持ち歌」はそれぞれ違うようで、歌で種の区別がつくほどです。音量はかなりのもので、遠く3km先まで響きわたります。

ただし、歌といっても車のクラクションのような音なので、人間にはただの騒音でしかありません。

